

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ルナネスト		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<p>自由度の高い余暇活動を楽しめる事により、問題解決能力を育む事ができている点</p> <p>※カードゲームやシール交換等好きな事を自由に選択して子どもたちが楽しんでいます！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由に遊んでいる時に起こりやすいトラブルについて、事前に療育プログラムに組み込むことで、子どもたちの解決や回避に繋がっています ・トラブル発生時にその場で指導員が子どもたちに対して、気持ちへの共感をしたり、今後どうしたらトラブルが起こらないのかを、一緒に話し合っています ・生徒が主体的になって予防の為のルールを作る事で、教室全体が決まり事を意識しやすい環境設定を行っています 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決能力を高める為、療育の質を高めています ※同じプログラムを1週間継続して行う事で、できる事を増やしていきます ・実生活に繋がる療育プログラム案を考え、療育の効果がご家庭でも感じやすいような内容を実施していきます
2	<p>保護者の皆様がお子さんの活動内容や療育を確認しやすい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動内容をブログやLINEにて伝達しています。LINE等で追加情報をいち早く届けられるようにしています ・個人情報漏洩がないよう、外部へ公開する情報においてはダブルチェックを行い大切なお子さんの情報を守る工夫をしています 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者の皆様のニーズを第一に、個人情報を丁寧に取り扱って参ります ・より多くの保護者の皆様に活動やお子さんの様子がお伝えできるよう、ブログ等の更新を続けてまいります
3	<p>安心して利用でき、お子さんが1つの居場所として本教室を楽しんでいた点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不快な感情の伝え方や、出し方を教えています。その為、子どもたちが適切な気持ちの伝え方を知り、指導員や子ども同士の相談ができていますため、嫌な気持ちの解決に繋がっています ・意図的に指導員が介入しすぎず、生徒間で繋がりが作れるような環境設定をする事で、子ども同士の自然なつながりができています 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育プログラムの中で、かかわりの少ない生徒ともかかわれるような状況を作り、新しい繋がりを作るきっかけを用意していきます ・仲の良い生徒との関係を引き続き大切にし、より教室が楽しく過ごせるよう工夫します

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>教室外の施設との連携や、地域との繋がりが少ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修の機会が年に数回と少なく、他事業所と密なかかわりがまだ浅い ・地域を巻き込んで実施するような活動内容が設定できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の研修内容を逐次確認し、利用者への支援に繋がる内容に関しては積極的に参加をするようにしていきます ・市役所との連携の中で、本教室が参加できそうな内容に関しては、保護者や生徒の意向を確認しつつ、慎重に計画してまいります ・外出時に、近隣住民や地域の子どもたちとかかわる機会も設けていきます ・年に1回、連携医療機関の研修に参加し、連携を密にしていきます

2	<p>保護者の皆様に日々の成長を口頭で伝えられず、悩み相談等への対応が希薄になってしまっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎にて職員が生徒の安全を第一にしなければならない為、当日の振り返りを口頭でお伝えする事が困難となっている ・療育の目的や意図を伝えきれておらず、相互理解ができていない場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・当日の振り返りが困難な分ラインやブログにて様子が伝わりやすくなるよう伝え方を工夫していきます ・月毎のテーマに沿った各週のプログラムを告知し、より目的や意図を理解しやすいシステムを導入していきます ・引き続き現在設置している、出席予定表、連絡帳、電話、ライン、HPからの相談フォームからの面談や相談の窓口を維持し、多くの保護者が利用しやすくなる雰囲気づくりを行っていきます
3	<p>保護者同士や、兄弟、姉妹間がかかわりを持てるような情報共有の機会が設けられていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の保護者のニーズを確認する為のアンケート等が取れていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートのフォーマット案を作成し、面談等で保護者の現状のニーズを適切に把握し、開催について検討していきます